

小中合同シマリンピックを開催しました

10月5日(土)、小中合同運動会「シマリンピック2024」を開催しました。今年のテーマは、「青春謳歌 全力・協力 ~限界を超えろ!~」でした。中学生の種目は、「ファミリー(縦割り)対抗アトラクションリレー」、「PTA 種目ボール運びリレー」、「島中ソーラン」、「学年対抗種目アジャタ」、「ファミリー対抗全員リレー」、「参加者全員によるジェンカ」でした。

生徒らは、練習の成果を出しきり、思い出に残る運動会にしようと、一生懸命走ったり、大きなアクションで踊ったりすることができていました。特に、島中ソーランでは、大きな声をだし最高のソーランにしようとする意気込みが伝わってきました。3年生は、最後のソーランであることや自分たちが全校の先頭に立つことを強く意識して踊りきることができました。1,2年生は、そんな3年生の姿に引っ張られるように、腰を地面すれすれまで落とし、指先をピンっと伸ばし、体全体で踊ることができました。応援席で見ていた小学生の子どもたちには「いつかはあんなふうにソーランを踊りたい」と感じてもらったことだろうと思いました。

また、最後の種目であるフォークダンスでは、保護者の方と一緒に楽しくジェンカを踊り、島ヶ原小中学校の合同運動会らしく終えることができました。

保護者の皆様には、PTA種目への参加や子どもたちへのあたたかい応援、惜しみない拍手をいただきありがとうございました。今後も本校の教育活動へのご理解ご支援をお願いいたします。



開会式



選手宣誓



全員リレー1



全員リレー2



アジャタ



ソーラン「声かけ」



ソーラン「フィニッシュ」



ソーラン「ヤーーレン」



ボール運びリレー生徒



ボール運びリレー保護者



アトラクションリレー



ジェンカ

生徒の振り返りから

自分がかんばったこと

- ・最後の島中ソーランなので、「フル」で踊りました。声を全力でだし、腰を全力で低くして踊りました。
- ・全競技で大きな声で応援することがかんばりました。アジャタで素早く入れることがかんばりました。
- ・ソーランでの踊りは、誰にも負けない自信があります。うまく踊り、大きい声を出す練習を積んできました。
- ・みんなで協力することは大事なことだと思いました。

他の人やクラスを見て感じたこと

- ・1,2年生がリレーでバトンをうまく渡しているところがすごかったです。
- ・親子競技の、大人の団結力がすごいと思いました。
- ・小学生のダンスがとてもそろっていたり、キラキラが輝いたりしていて、とてもすごかったです。

文化祭の練習が最終段階に入りました

11月1日(金)に行われる、文化祭の取り組みが最終段階になっています。どの学年もシナリオができあがって、体育館での練習になっています。舞台上での動き方の練習や台詞を言うタイミングを互いに確認し合っています。

合同運動会で実感した「みんなで一つのことに取り組む楽しさ」を文化祭にも生かし、学年での劇や発表、全校合唱に取り組んでほしいと思います。保護者の皆様には、お忙しいとは思いますが、たくさんの方に参観いただけるようよろしくお願いします。



生徒会の引き継ぎと芭蕉祭に関する集会を実施

10月21日(月)に、生徒会の引き継ぎ会を行いました。前期の生徒会の役員は合同運動会や3年生を送る会などたくさんの取り組みの先頭に立ってがんばってきました。取り組みの連続で大変だったかと思いますが、もう一度役割を担ったときや普段の生活の中で、きっとこの経験が生かされことと思います。

また、その後に、図書委員会が中心となって校内の芭蕉祭を行い、入選俳句を読み上げたり表彰をしたりしました。今年は、松尾芭蕉の生誕380年の行事もあるので、さらに俳句に親しんでほしいと思っています。



11月の主な行事

- | | |
|---------------------|--------------------------|
| 1日(金) 文化祭 | 18日(月) 期末テスト発表 |
| 6日(水) 第4回実力テスト(3年生) | 22日(金) テスト前学習会 |
| 8日(金) 金曜学習会 | 25, 26, 27日(月、火、水) 期末テスト |
| 18日(月) 進路説明会 | |

